



「ハピネス経営」を支える ハイブリッドワークスタイルへの取り組み

日本情報通信株式会社



会社概要



日本情報通信株式会社

会社名 日本情報通信株式会社

設立 1985年12月18日

資本金 40億円

株主 日本電信電話株式会社(65%)
日本アイ・ビー・エム株式会社(35%)

売上高 490億円(FY23連結ベース)

社員数 1,323名(グループ会社計:FY24 4現在)

お取引先 約2,600社

選び抜かれた最新で最良のソリューションを駆
使し、幅広い分野の事業に取り組む



AI



クラウド



マーケティング



アナリティクス



セキュリティ



サーバ&
ストレージ



SIサービス



マネージド
サービス



ネットワーク
/EDI

AA1000に基づくISO30414（人的資本開示）BSI社による第三者保証を取得

2023年4月27日、BSI社より、ISO30414（人的資本開示）の保証を受けました。



ISO 30414は、2018年12月に国際標準化機構（ISO）が発表した人的資本の情報開示のためのガイドラインであり、人的資本に関する11の領域と58の指標について定量的な測定基準が示されています。

※ISO 30414 保証は日本企業としては4社目。
Sustainable Report AssuranceであるAA1000準則の
第三者保証の取得は**グローバルで初**です。

Happiness × 人的資本経営

社員の幸せ、お客様の幸せ、社会の幸せ





ハイブリッドワークスタイルへの取り組みと効果

弊社では2020年4月の緊急事態宣言以降、全社でテレワークを推進してきました。
現時点においても「従業員エンゲージメント調査」等を通じ、従業員の声や主に以下の課題にタイムリーに対応することで、
テレワーク率は継続的に約80%、社員もウェルビーイングな状態を維持しています。



多様で柔軟な働き方



ハイブリッドワークでの
健康管理



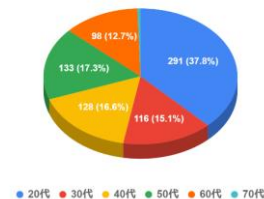
ハイブリッドでの
コミュニケーション

「どこでもOffice制度」 (Chotto、Zutto)

社員自らが指定した場所・空間を勤務場所として定め、働くことが可能

※利用時は一定の条件あり

どこでもOffice Chotto 年齢別利用状況 (N=770)



のべ770名が利用
育児・介護での
利用あり

テレワーク環境整備

テレワーク環境整備を図るため、RW補助手当を創設するとともに、モニター、オフィスチェア（約3割利用）、自己研鑽用ipad等の全社員への貸与やシェアオフィス（無料利用）の導入等を実施し、貸与については社員の100%が利用



「勤務間インターバル」の導入

テレワークでの社員の生活時間や睡眠時間を確保のため、
終業時刻から翌日の始業時刻までに11時間以上の間
隔を設定

「勤務間インターバル宣言」

日本情報通信株式会社

代表取締役社長執行役員 桜井伝治



代表取締役社長執行役員 桜井伝治

桜井伝治

日本情報通信株式会社は「ハピネス経営」を掲げ、企業価値の源泉は人的資本であるという考えのもと、リモートワークやフレックスタイム制の導入により、働きやすい環境づくりや健康経営に力を入れています。私たちは「社員の幸せ、お客様の幸せ、社会の幸せ」を目標に、事業展開をしてきました。従業員一人ひとりが仕事と私生活の両方で充実し、幸せを感じられることが、会社全体の生産性向上と創造的なイノベーションを生む根幹であると確信しています。

勤務間インターバルにより、従業員が十分な休息・睡眠を確保し、心身の健康を守り、疲労の蓄積を防ぎ、より働きやすく働きがいのある職場環境が実現できると考えます。

弊社およびNI+Cグループ各社（エヌアイシー・ソフト、エヌアイシー・ネットシステム、エヌアイシー・パートナーズ）では、勤務間インターバルの取り組みにより、社員のワークインライフの実現、ウェルビーイングの向上、エンゲージメントの強化を目指すとともに、エネルギー溢れる職場を維持し、持続可能な成長と社会貢献に努めてまいります。

ワーケーション&ブレジャーの利用促進

出張等の機会および年休などを活用し、テレワークで仕事
しながら余暇を楽しむ過ごし方を促進



ビジネス

&



レジャー

平均年休取得日数
18.5日/年

社員の定期的な体調把握 (パルスサーベイ)

ハイブリッドワーク環境での社員のメンタル不全を早期に把握、対応を行うことを目的とし、社員の体調管理に向けパルスサーベイを毎週実施



サーベイ項目

- ①業務量は適切である
- ②自分のペースで仕事ができている
- ③あなたの職場の人間関係は良好である
- ④仕事に対して満足している
- ⑤睡眠・食事は適切に取れている

業務のパフォーマンスに関する設問
体調不良による休暇日数確認
相談事項

ハイブリッドワーク環境下での 運動習慣定着への取り組み

テレワーク下での体調管理を目的とした全社員参加型の運動習慣定着イベントやアスリート社員によるオンラインワークアウトも実施。

東京都スポーツ推進企業の認定も取得

ウォーキングイベント

NI+Cグループウォーキングイベント2023Autumn 開催します！

大好評だったウォーキングイベント2023Springに引き続き、運動不足解消・運動継続的な取り組みとして、NI+Cグループ会社全社員参加の歩数アプリを活用したイベント第三弾「NI+Cグループウォーキングイベント2023Autumn」を実施します。今回も上位入賞チームには賞品（NI+C Pointを予定）があります。前回参加できなかった方も、是非みなさん積極的にご参加ください！

- イベント期間 : 10月18日～12月8日
- 利用アプリ : 「aruku& (あるくと) for オフィス」



期間中、参加メンバーの目標歩数（5,000歩/日）達成率を組織対抗戦としてランキングを競う形式です。イベント終了後、団体戦、個人戦の表彰を行います！

団体戦（各社共通）（予定） ※その他個人表彰も企画中です！
目標歩数達成率が高い上位組織に対し、NI+C Pointを付与します！
（同率の場合は上限8000歩での順位付け）

1位	NI+C Point 5,000p	（1人あたり）
2位	NI+C Point 3,000p	（1人あたり）
3位	NI+C Point 1,000p	（1人あたり）

aruku& for オフィスアプリは、会社携帯ではなく個人携帯にダウンロードください。
（紛失等のセキュリティ事故防止のため）



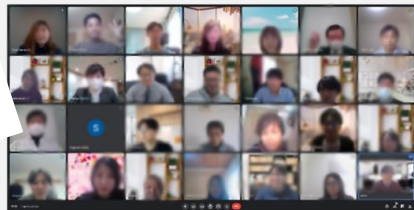
運動習慣者比率Up！

21.3% ▶ 24.5%

テレトーク！（毎月実施）

テレワーク下での部門間のコミュニケーション活性化

38回実施
のべ884名が参加



NI+C Group Night（毎月実施）

テーマごとオフィス内でクラフトビールを飲みながら交流を実施

19回実施
のべ807名が参加

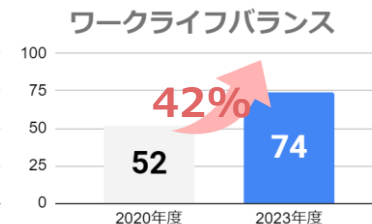
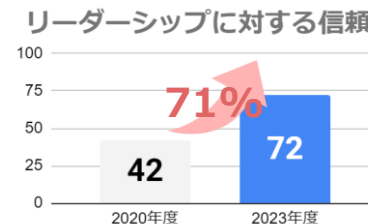
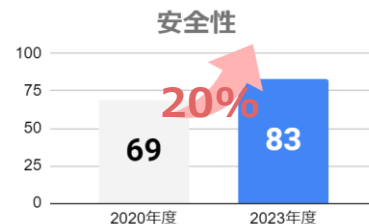
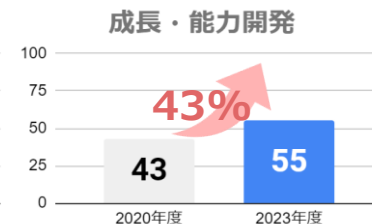
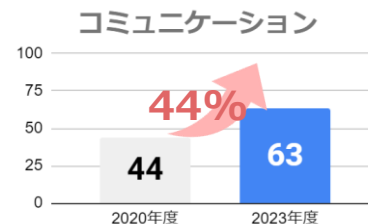
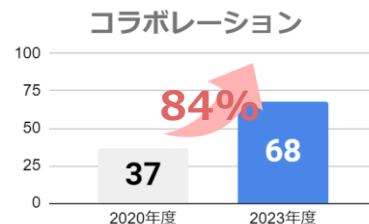
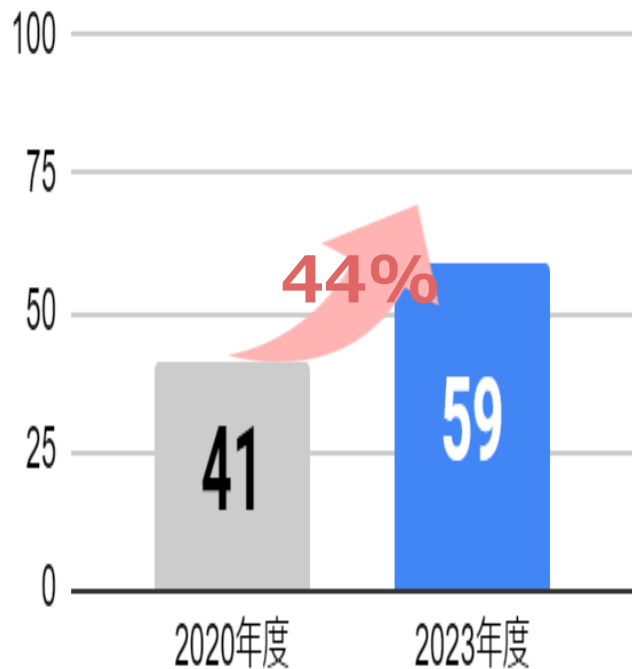


VRを利用した経営会議

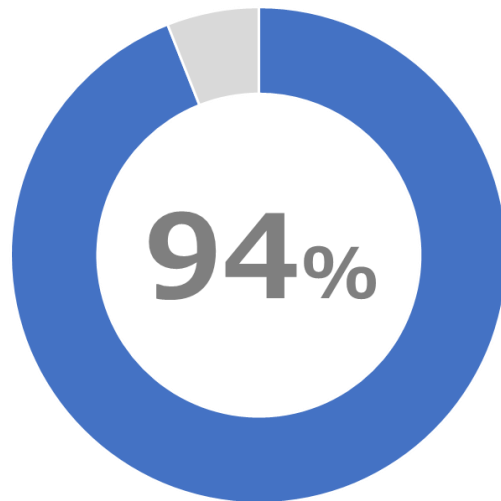
よりリアルに近い臨場感、連帯感のためにVRを活用



エンゲージメント



※エンゲージメント調査結果2020年度と2023年度比較



**フレックス、テレワーク等を利用し、自律的に働くことは、
社員のエンゲージメント向上に寄与すると思うと考える社員の割合**

おもひをITでカタチに

NI + Cは今までにないモノでも、
お客様のおもひ、私たちのおもひをITでカタチにします

